



アドビ システムズ 株式会社

Adobe Illustrator® 7.0.1Jアップデートの Webでの配布を開始

【1997年12月1日】

アドビ システムズ株式会社(本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：木村 八郎)は本日、すでに登録ユーザに送付しているMacintosh™版およびWindows®版のAdobe Illustrator 7.0.1Jへのアップデートを12月1日よりweb上でも無償配布を開始しました。

Adobe Illustrator7.0.1Jアップデートでは、機能の向上に加え、Adobe Illustrator 7.0Jの出荷後に発見された、いくつかの問題点の改善と向上が図られています。変更点は以下の通りです。

Macintosh 版 Adobe Illustrator 7.0J からの改良点

- ・ Macintosh版でWMFファイルの書き出しが可能。
- ・ GIF形式の書き出しによる、拡散ディザのサポート。
- ・ JPEG形式の書き出しによる、イメージマップのサポート。

Macintosh 版 Adobe Illustrator 7.0J での問題点の修正

- ・ ビットマップデータで入力されたテキストが正しく画面表示されない問題
(Macintosh版のみ)
- ・ フォントそれぞれが持つ文字セットの違いによって、テキストの指定するフォントを変更した際、一部の文字が正しく表示されない問題
- ・ 段落設定で「中央揃え」を指定したテキストにトラッキングを100%以外で設定した場合にレイアウトの中心位置が移動する問題
- ・ Adobe Illustrator7.0J EPSファイル形式で書類を保存して、再編集後に再び開いた際に縦組みテキストが横組みに変わるなどのテキストレイアウトの変更に関する問題

Windows 版 Adobe Illustrator 7.0J からの改良点

- ・ スウォッチパレットの改善には、スウォッチオプションダイアログボックスからの即時編集スポットとプロセスカラー、および「使用中の全てのスポットカラーを追加」コマンドの追加が含まれます。
- ・ Type 1フォントの自動有効化がサポートされました
(MultipulMasterフォントはサポートしていません)。
- ・ スペルチェック機能が改善されています。



- ・ GIF形式の書き出しで、拡散ディザがサポートされています。
- ・ JPEG形式の書き出しで、イメージマップがサポートされています。

Adobe Illustrator 7.0J での問題点の修正

- ・ フォントそれぞれが持つ文字セットの違いによって、テキストの指定するフォントを変更した際、一部の文字が正しく表示されない問題
- ・ 段落設定で「中央揃え」を指定したテキストに100%以外のトラッキングを設定した場合にレイアウトの中心位置が移動する問題
- ・ Illustrator 7.0 EPSファイル形式で書類を保存して、再編集後に再び開いた際に縦組みテキストが横組みに変わるなどのテキストレイアウトの変更に関する問題

アップデートの配布方法、時期について

Adobe Illustrator 7.0.1Jアップデートは、弊社Web(<http://www.adobe.co.jp>)サイトにてダウンロードを12月1日より開始致します。



Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)は、1982年に創設され、米カリフォルニア州サンノゼの本社を拠点に活動を展開しています。アドビは電子メディアによる書類の作成・表示・印刷・伝送などを実現するソフトウェアやコンピュータ技術の研究開発を行っています。自社技術をコンピュータ機器や印刷機材の大手メーカーへライセンス供与するほか、コンピュータで利用可能なフォントやアプリケーション ソフトウェアの開発も行い、ヨーロッパと環太平洋地域の拠点からの販売網を通じて世界各地に製品を提供しています。アドビ システムズ 株式会社は、1989年に設立されて以来、世界中の製品メーカーとの協力により、日本市場向けポストスクリプト製品の開発に携わると共に、Adobe Illustrator®、Adobe Photoshop®、Adobe PageMaker®、Adobe Acrobat®をはじめとする各種アプリケーションや書体の開発、販売、サポートを行っております。